令和７年度　学校経営の基本構想

茨城県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し　豊かな人間性を培う
じょうぶな身体をつくり　たくましい心を養う
郷土を愛し　協力しあう心を育てる

美浦村学校教育指導方針

わが村に対する誇りを高め
生きる力を育む教育の推進
～「楽しさ」と「幸せ」があふれだす学校づくり～

学校教育目標

時代の変化に対応し
未来を切り拓くことのできる　児童の育成

目指す児童の姿

今を楽しく生き、夢や希望を見つけ、実現に向けて探究的に学び続ける児童

・自ら課題を見つけ、解決に向けて挑戦し続けることができる児童
・互いを認め合い、共に高め合うことができる児童
・心身ともにたくましく、安全な生活を送ることができる児童

学校経営方針

1　主体的・対話的、探究的に学び、授業内ウェルビーイングの実感、向上を図る。
2　目標と所属感をもち、多様性を認め、互いを大切にする心を育成する。
3　心身ともに健康に生活し、協働し、高め合える集団を育成する。

組 織 目 標

児童・教職員が、ともに考えや思いを伝え合い、夢や希望の実現に向けて、協働的に高め合える集団を創造する。

校内研修テーマ　：　児童が「教わる」から「学ぶ」授業の創造
～ 特色ある学びの環境をいかした実践を通して ～

目指す学校の姿

・児童、教職員が学び合い、認め合い、高め合う学校
・保護者、地域とともに、児童の成長を支える学校
・教育環境が整備された学校

目指す教職員の姿

・高い使命感をもつ教職員
・児童や地域の実態と社会の変化を的確に捉える教職員
・積極的に授業改善等の研修を重ね、実践的専門性を高める教職員
・誰とでも協働できる教職員

教職員の資質向上

○協働的・個別最適な研修の実施
・観点を明確にした校内授業研修
・学校評価、教員評価の活用
・Plant の有効活用
・OJT の推進
・校外研修への積極的な参加
○服務規律の徹底と働き方改革の推進
・ﾎﾞﾄﾑｱｯﾌﾟ型ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ研修
・関連記事の紹介による啓発
・チームによる積極的な生徒支援
・教職員のｳｪﾙﾋﾞｰｲﾝｸﾞの確保

まなび

主体的・対話的、探究的に学び、授業内ウェルビーイングの実感、向上を図る。

○「わかる、できる」喜び
・学習の基礎・基本となる知識・技能の確実な習得（授業内における学習内容定着の時間及び振り返りの時間の確保）
・個に応じた指導の充実と特別支援教育の共通理解・共通実践
○「共感し合える、認め合える」喜び
・必要性を実感させる学習課題や授業展開の工夫
・学んだことや考えたことを伝え合う場（アウトプット）の工夫と実践
○「やってみたい」と感じられる喜び
・学習のねらいに応じたICT活用による主体的かつ個別最適な学びの促進
・プログラミング学習の充実

こころ

目標と所属感をもち、多様性を認め、互いを大切にする心を育成する。

○互いのよさを認め合う集団づくり
・あいさつ、返事、対話、当番活動等の充実と、SST、SGE の継続的実践
・多様性等の課題を理解するための人権教育の推進
○いじめ、不登校の未然防止・早期発見
・SOS の出し方、相談スキルの習得
・i-check、アンケート等の分析・活用による教育相談の充実
○道徳教育の推進
○外部機関等との連携
・SC、教育相談センターの活用
○保幼小中連携の推進

からだ

心身ともに健康に生活し、協働し、高め合える集団を育成する。

○体力向上、体力づくりの推進
・児童の実態をふまえた体育授業、外遊び、体育的行事等の計画的実施
○養護教諭や GT による保健教育の推進
・薬物乱用防止教室、性教育講演会等の実施
○健康を守る自己管理能力の育成
・児童自身の手による清潔調べ、うがい・手洗い、歯磨き指導等による基本的な生活習慣の確立
○安全教育・防災教育の充実
・避難訓練、交通安全教室、防災教室等、危険予測や危険回避能力向上のための実践的な体験活動の実施

家庭・地域との連携

○家庭とともに歩む学校
・弾力的な授業参観の実施
・学校行事の積極的公開
・学校だより等の定期的発信
・スクリレ・HP による情報発信
○地域とともに歩む学校
・学校評価アンケートの実施及び結果と対応の公表
・PTA 本部や学校評議員との連携・情報交換による教育活動の改善
・地域、外部講師等の人材を活用した教育活動の推進